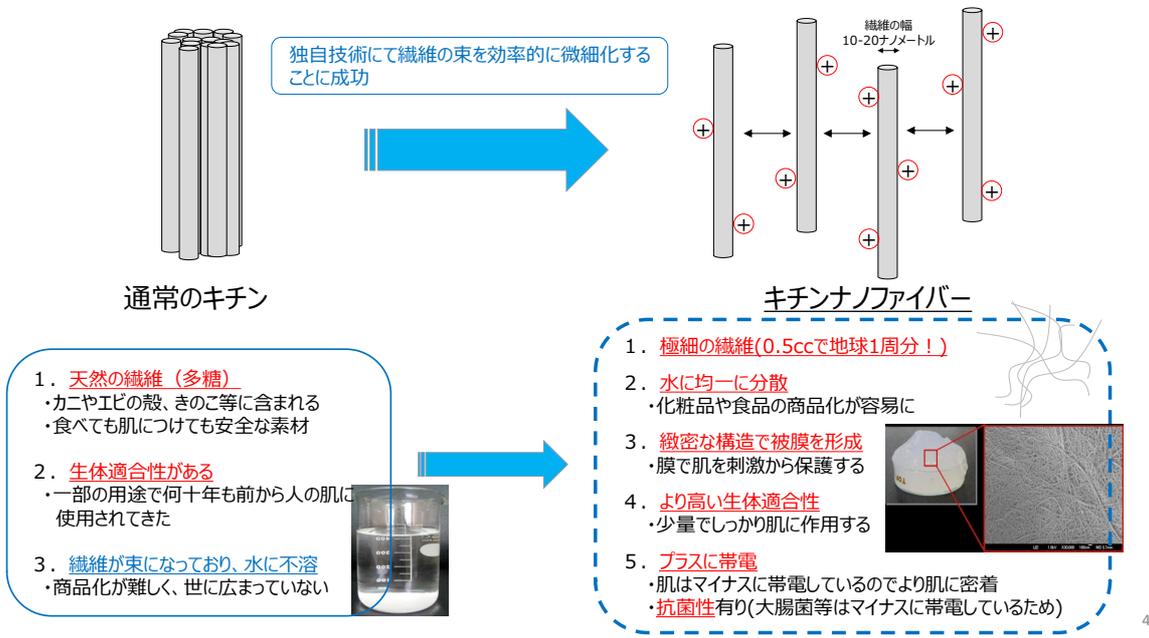


キチンナノファイバーを使用した化粧品の開発・製造・販売

- カニ殻、エビ殻、きのこなどに含まれる天然の多糖である「キチン」は食べることができる安心・安全素材でありながら、創傷治癒効果も併せ持つ素材であることが30年以上も前からわかっていた。しかし、水に不溶であるため扱いが非常に困難であり、一般消費者向けに製品化されることがほとんどなかった。
- アルコール消毒での手荒れやマスクによる肌荒れ等で悩んでいる方は多く、現在の市販の保湿クリーム等では改善の程度が弱く、またステロイドを含むものは副作用の心配もある。
- 弊社はカニ殻由来のキチンを 10-20 ナノメートルまで細かくしたキチンナノファイバーを開発し、自社工場にて製造、販売している。極細化することで水に均一に分散することが可能になった。そのため、化粧品や食品原料として扱うことが容易になり、現在 15 社以上の化粧品メーカーに原料として販売しており、30 製品以上のキチンナノファイバー入り化粧品が発売されている。
- 水仕事などで手荒れに悩まれる方々に実際にキチンナノファイバーを付けて頂いたところ、ほとんどのケースで1-2日の内に手荒れが改善した。弊社は肌荒れ改善効果実感がしっかり持てる化粧品を提供することができる。



- キチンナノファイバーを簡便に大量に製造できる製法特許を保有しており、かつ自社工場で製造しているため、製造ノウハウも併せて獲得している。また代表の伊福伸介（鳥取大学大学院工学研究科教授）がキチンナノファイバーの研究分野で世界のトップランナーであり、キチンナノファイバー業界を開拓し、リードすることができると考えている。